

# 流域治水に関連した 岐阜市の取り組みについて

2020.9.17

第1回木曾川水系流域治水協議会

岐阜市

信長公命名のまち・岐阜市

## 流域貯留施設の整備

- 小中学校の校庭、公園への貯留施設整備
  - ・総合治水対策が進められている境川流域で整備  
(流域内の小中学校15校で整備済、公園への整備を進めている)

【貯留事例：長森東小学校】



【整備済の小中学校に設置している看板】

ながもりひがししょうがっこうりゅういきちりゅうしせつ  
**長森東小学校流域貯留施設**

この学校は、雨水をためる動きを持っています。  
学校内に降った雨を運動場にしばらくためることに  
より、急にたくさんの雨水が川などに流れ出さない  
よう、重要な役目をしています。

施設概要

雨水をためる施設の面積	6,140㎡(平方メートル)
雨水をためた時の深さ	30cm(センチメートル)
雨水をためられる量	550㎡(立方メートル)

問い合わせ先  
岐阜市基盤整備部河川課  
TEL 214-4846



# 防災教育の充実

- 全市立小中学校で年1回以上の防災教育（H27～）
  - ・ 地域との連携を重視
    - 地域の方の災害体験談の聴講、地域の方を交えた災害図上訓練（DIG） 等
  - ・ 実績を、木曽川上流河川事務所主催のシンポジウム等で小学生自ら発表
    - （例） H31.2 シンポジウム「長良川の水害から命を守るためには」
    - R1.11 伊勢湾台風から60年シンポジウム「未来へつなげる防災教育こどもサミット」



梅林中学校  
避難所運営ゲーム(HUG)  
(地域の防災士が講師を担う)



合渡小学校  
災害図上訓練(DIG)  
(地域住民とともに実施)



伊勢湾台風から60年シンポジウム  
「未来へつなげる防災教育こどもサミット」  
長良小学校発表



# 水防団の活動

- 専任の水防団として、災害時における警戒活動、河川巡視、水防工法実施のほか、平常時における各種訓練などの活動を行っている。
- 専任水防団員は全国で13,468人が在籍（H31.4時点）しているが、このうち約13%にあたる1,699人が岐阜市内の水防団に所属（R2.4時点）
- 今年7月には、初めて女性団員が入団した。



岐阜市水防連合演習  
(例年5月に実施)



本市初の女性団員  
(本荘水防団・森島さん)